

ふたば保育園（現 ふたばこども園）利用者（保護者）アンケートの返答

自由記述より

○・・・保護者の方のご意見 ★・・・園の返答

○日々の様子などをボードなどで教えてもらえると親からも子どもに話をする時の話題になるのかなと思います。

★私たちが子どもたちの日頃の様子を、保護者の方にお伝えしたいと思っております。

例えば、園だよりやクラスだより、ホームページ、各クラスの前に掲示するなどして園での様子をお伝えしております。これからも出来る限り、子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思っております。

○いつも大変ご迷惑をおかけしていると思っております。申し訳ありません。温かく見守ってくださっている先生方に感謝しております。ありがとうございます。家庭ではなく保育園で大きく成長させていただいていると思っております。これからもよろしくお願ひします。

★いつも保護者の方には園の行事や保育活動等でご理解、ご協力いただき、感謝しております。これからも職員一同、保護者の方のご支援をいただきながら保育・教育の向上のため努力していきたいと思っております。

○質問の意図が分かりづらい設問もあり、このアンケートで何を聞きたい、知りたいのかがわからない。

子どもがけがをしていても原因をはっきり教えていただけないことがあり、手足ならまだしも顔だったりするので少し不安に思うことがある。子どもを見てもらっている立場上、「いいですよ」と応えるしかないと思っているし、子どもの行動を100%見ていることも不可能なのはわかっているのですが、せめて「どうしてそうなったのか」ということは教えてほしいです。原因も何もわからない状態で先生に「すみません」と謝られても何に対しての謝罪なのか分からないし、そもそも先生がけがをさせてしまったわけではないので「大丈夫です」と応えるしかなくモヤッとする。

★ご意見、ありがとうございます。このアンケートは保育実施状況について利用者の満足度や保育ニーズなどを把握し、今後の保育所の運営のあり方を職員間で検討していくために行っていますので、ご理解とご協力をお願いします。

お子様の怪我の件では、大変不快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。怪我については保護者の方にどのような経緯で起こったのかをきちんと報告するようにしています。職員間で再度徹底していきたいと思っております。しかしながら、園では集団生活ですので、全く怪我が起こらないということはありません。例えば、鬼ごっこをしていて友達とぶつかったり、自分でバランスを崩して転んでしまうこともあります。怪我をしてしまうからといって遊びの制限をしたり、隔離しながらの保育は子どもの成長によくありませんので、伸び伸びと遊べる環境が大切だと考えています。職員も出来る限り怪我が起こらないように気をつけて保育をしています。やむ終えないこともあり、原因が分からないこともあるかもしれません。もちろん経緯が分かる場合はきちんと保護者の方にお伝えをしていきたいと思っておりますので、ご理解いただけたらと思っております。何か気になることなどありましたら、その都度、お知らせください。

○今の保育園の状況を考えていただきたい。ふたば保育園の評判がとても悪く以前のうらやましがられる保育園にもどしてほしいと感じます。子どもたちには窮屈そうでかわいそうにも思っています。

★貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。新園ができ、法人3園での職員の移動があり保護者の方も不安な面があったことと思っております。法人3園ともがどの園も質の高い保育を確保するために、ベテランや新人職員のバランスも考えて人事異動があります。子どもたちが伸び伸びと安心して過ごせるような環境を整え、教育・保育の質の向上のため、3園で合同の園内研修を行ったり、専門性を身に付けるため職員研修を積極的

に受けたりしています。これからも子どもたちのためにも保護者の方にも信頼していただけるよう、職員一同、努めていきたいと思ひます。

○よく保育園は子どもたちにしてくださっていると思ひます。

家庭でも大切にしていますが、自然体験がもっとできたらいいかと私自身感じています。

★園としては、ご家庭でなかなかできない体験を幼少時期にしっかりさせてあげたいと思ひています。園では、野菜の栽培や収穫をしたり、田んぼで「れんげ摘み」や、「稲刈り体験」、生き物の観察、食育指導など、園で出来ることはどんどん取り入れています。5歳児では山で遊ぼうの「谷川体験」や「ざりがに釣り」の体験をしたり、どの年齢も年間を通して自然と触れ合える活動を取り入れています。これからも園周辺の環境や地域の方とのつながりの中で自然体験ができることがあれば取り入れていきたいと思ひます。

○全ての面で行き届いた保育をしていただいたと思ひています。

特に、畑や田んぼでの体験は、市内ではなかなかできないので子どもたちにも貴重な体験になったようです。ありがとうございました。

★ふたばこども園には近くに園長先生の畑があり、色々な四季折々の果物や野菜などの収穫ができます。また、近所の方のご厚意でれんげ摘みや田植えの見学などもさせていただいており、とても恵まれた環境にあります。なかなか自然体験をすることが難しい現代ですが、子どもたちに出来る限り体験させてあげたいと考えています。

○お泊り保育がなくなったのが残念です。

夕涼み会の食べ物が買いたくなるものと考えてほしいです。

なかよしカーニバルも2部が、人の多さにカメラを撮りにくいです。年々、厳しくなっているなど感じています。

★お泊り保育がなくなり、とても残念に思われている方もおられると思ひます。お泊り保育はふたば保育園が開園してから、姉妹園のとみやま保育園と一緒に岡山市立少年自然の家へ1泊2日で参加していました。そして、H26年度に新園のこじか保育園も加わり、3園で一緒に参加していましたが、法人の園が3園参加となると、人数がとても多くなり、子どもたちがゆとりを持って活動することが難しくなってきました。また、夏の暑い時期に活動するため、熱中症が心配され、子どもたちの体力がもたないのが現状です。また、保育園と違った新しい環境で活動することもあり、子どもたちの不安や負担も大きいです。そして、お泊り保育は、金・土曜日に行っていたため、平日の園の保育もしながら5歳児の活動に職員が何人か手伝いに行かなくてはなりません。泊まることになると園の保育も手薄になりますし、深夜、子どもたちが寝ている時の健康チェックも職員が交代で行わなくてはなりません。このような様々な状況からお泊り保育をすることが困難になってきました。お泊り保育はなくなりましたが、「山で遊ぼう」という行事はあります。日帰りですが子どもたちが自然と触れ合える活動「谷川体験」や「ざりがに釣り」の体験があります。普段の保育ではできない体験はできる限りさせてあげたいと考えています。

夕涼み会も今年度から「子ども祭り」に変わりました。毎年、猛暑の中、保護者の皆様には準備やお手伝いなどで大変な思いをされていることもあり、子どもたちの方も熱中症の心配もありました。今年度は気候の良い秋口に「子ども祭り」の行事を予定しています。売店の食べ物ですが、厚生労働省の「教育・保育施設等の事故防止のガイドライン」に基づき、誤嚥・窒息事故などの防止に努めています。夕涼み会では串つきの焼き鳥やフランクフルトなどは事故防止のため園での提供は控えていただくことになりました。こども園では小さなお子さんが対象ですので安全面や衛生面に留意していかなくてはならないためご理解とご協力をしていた

だきたいと思います。前年度の保護者会役員の方も売店の食べ物について色々アイデアを出し合いながら考えてくださいました。何か安全でよい食べ物があればご提案していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

なかよしカーニバルでは、いつもたくさんの方が観に来てくださっています。毎年1部(0,1,2歳児)と2部(3,4,5歳児)に分けていますが、会場がとても混雑しており、保護者の方には大変ご迷惑をおかけしています。会場内ではビデオを撮られる方が多いため、子どもたちへの拍手が年々少なくなってきているのが現状です。園としては、発表会ではビデオを撮ることよりも子どもさんの頑張っている姿をしっかりと見ていただき、温かい拍手をたくさん送っていただきたいと思っています。このことについては3園の法人でも課題となっていましたので話し合いをし、発表会のビデオは業者に依頼して、必要な方はDVDを購入していただくことも検討しています。業者が入るということになると、家庭のビデオカメラは持ち込まないということになります。もし、業者にDVDを依頼することになると、準備費用が必要になってきますので、その費用をどうするか保護者会に相談しています。今後、ビデオカメラやカメラの件につきましては、保護者の皆様のご意見もいただきながら検討していきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

たくさんの励ましやご意見ありがとうございました。いただいたご意見につきましては、園でしっかりと考え、今後の園の運営に生かしていきたいと思っています。
これからも幼保連携型認定こども園として、保護者の皆様との連携を大切に、子どもたちの育ちを応援していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。